



① NPO・ボランティア活動等の促進

継続	ボランティアセンター活動事業費		722万円
			(前年度) 722万円
担当課	地域振興課	電話番号	74-8013
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>少子高齢化が進む中で、ボランティア団体やボランティア活動者が担う役割は、年々大きくなっています。このように、ボランティアに対する社会的需要が高まってきている中で、新規ボランティア参加者の確保及び育成が必要となっています。</p> <p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>ボランティア団体及びボランティア活動者の発掘、人材育成のほか、ボランティア活動者の取り組みを継続させるための助言や支援を充実させます。このほか、ボランティア活動者の取り組みを周知するための場を創出します。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>ボランティア活動者が活発に活動できる場を創出することにより、社会的需要に十分対応できる環境づくりを目指します。</p>			
(単位:万円)			
財源	市の負担	722	経費内訳
			 <p>ボランティア活動の場の創出</p>

継続	NPO法人設立支援事業費		20万円
			(前年度) 40万円
担当課	地域振興課	電話番号	74-8013
<p>1. 本市の現状と課題</p> <p>市民の自発的な意思に基づく協働のまちづくりを推進するため、市民活動グループのNPO法人格取得を支援するものであり、補助制度の開始後、これまでに13団体がNPO法人格を取得しています。</p> <p>2. 平成30年度事業の内容</p> <p>引き続き、氷見市に主たる事務所を置き、かつ役員の2分の1以上の者が市内に住所を有するNPO法人について、補助対象経費の2分の1に相当する額を補助します。さらに、ボランティア総合センターとの連携を強化し、NPO法人の活動状況の把握に努めます。</p> <p>3. 目標値または実施により求める効果</p> <p>市民活動グループのNPO法人格取得を支援することにより、市民協働のまちづくりを推進します。</p>			
(単位:万円)			
財源	市の負担	20	経費内訳
			 <p>NPO法人格の取得支援</p>

② 男女共同参画・人権尊重社会の形成

継続	男女共同参画プラン推進事業費	42万円
		(前年度) 43万円
担当課	企画秘書課	電話番号 74-8007
1. 本市の現状と課題		
<p>少子化に伴う人口減少、個人の価値観やライフスタイルの多様化など、本市を取り巻く社会環境は大きく変化しています。こうした社会環境の変化に対応するため、子育てや介護、地域づくりなどの様々な分野に男女が共に参画する男女共同参画社会の形成が求められています。</p>		
2. 平成30年度事業の内容		
<p>平成30年3月に策定した「ファインパートナーシップ2018」の普及・啓発やDV対策学習会の開催などを富山県男女共同参画推進員氷見連絡会に委託して実施します。</p>		
3. 目標値または実施により求める効果		
<p>男女共同参画意識の醸成はもとより、固定的な役割分担にとらわれない家族や地域のあり方と、男女が共に仕事と家庭を両立しながら働き続けることができるワーク・ライフ・バランスの実現を図ります。</p>		
(単位:万円)		
財源	市の負担 42	経費内訳 委託料 42



継続	人権啓発事業費	35万円
		(前年度) 111万円
担当課	市民課	電話番号 74-8010
1. 本市の現状と課題		
<p>性差や人種による差別や偏見、子どもや高齢者などの弱者に対する虐待のほかインターネットを悪用した人権侵害など新たな人権問題も生じ、人権に関する取り組みの重要性は高まっています。そのため、あらゆる機会を通じて人権意識の向上を図ることや相談体制の整備など人権擁護体制の充実が求められています。</p>		
2. 平成30年度事業の内容		
<p>人権に対する正しい認識を広めるため、人権教室を実施します。また、人権週間に街頭啓発活動として啓発物品の配布と人権啓発看板の設置を行います。</p>		
3. 目標値または実施により求める効果		
<p>人権尊重思想の普及高揚を図り、人権尊重社会の実現を目指します。</p>		
(単位:万円)		
財源	県の負担 15 市の負担 20	経費内訳 負担金 17 消耗品費 15 役務費 3



